

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年7月17日 (2008.7.17)

【公表番号】特表2008-509128(P2008-509128A)

【公表日】平成20年3月27日 (2008.3.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-012

【出願番号】特願2007-524422(P2007-524422)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/41	(2006.01)
C 1 1 B	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/10	(2006.01)
A 6 1 Q	13/00	(2006.01)
A 6 1 K	47/48	(2006.01)
A 6 1 Q	5/00	(2006.01)
A 6 1 Q	9/02	(2006.01)
A 6 1 Q	19/10	(2006.01)
A 6 1 Q	5/02	(2006.01)
A 6 1 Q	19/00	(2006.01)
A 6 1 Q	15/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	8/41	
C 1 1 B	9/00	J
C 1 1 B	9/00	L
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	31/10	
A 6 1 Q	13/00	1 0 2
A 6 1 Q	13/00	1 0 1
A 6 1 K	47/48	
A 6 1 Q	5/00	
A 6 1 Q	9/02	
A 6 1 Q	19/10	
A 6 1 Q	5/02	
A 6 1 Q	19/00	
A 6 1 Q	15/00	

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月30日 (2008.5.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

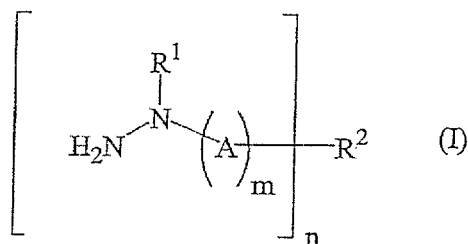
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水含有媒体中で、

i) 少なくとも 1 つの式

【化 1】



[式中、

a) R^1 は、水素原子、場合により3個までの R^3 基により置換された $\text{C}_1 \sim \text{C}_5$ -アルキル基またはフェニル基を表し；

R^3 は、 OR 、 NR_2 、 SO_3R 、 $\text{C}_1 \sim \text{C}_4$ -アルキル基および COOR から成るグループから選択される基を表し；

R は、水素原子、 $\text{C}_1 \sim \text{C}_{10}$ -アルキルまたはポリエチレン-またはポリプロピレン-グリコール基、フェニル基または $\text{C}_6 \sim \text{C}_9$ -アルキルアリール基を表し；

A は、 $\text{C}=\text{O}$ 、 SO_2 、 $\text{C}=\text{S}$ および $\text{C}=\text{NR}$ から成るグループから選択される官能基を表し；かつ

I) m は、0または1であり； n は1、2、3または4であり、かつ R^2 は、場合により1個、2個または3個の窒素原子または酸素原子を有する $\text{C}_1 \sim \text{C}_{18}$ -線状、分枝または環状炭化水素基から誘導されるか、またはフェニル基から誘導されるか、または $\text{C}_4 \sim \text{C}_5$ -ヘテロ芳香族基から誘導されるモノ-、ジ-、トリ-またはテトラ-ラジカルを表し、前記 R^2 は、場合により3個までの R^3 基により置換されている；または

II) m は、1であり； n は、1、2または3であり、かつ R^2 は、 $\text{N}(\text{R}^4)_{3-n}$ 基を表し、 R^4 は、 R^1 基または R^3CO 基を表し；または

III) m は、1または2であり； n は1であり；かつ R^2 は、 NR^1NH_2 基を表し；

IV) m は、1であり； n は1であり；かつ R^2 は NR_3X または $(\text{NC}_5\text{H}_4)\text{X}$ 基により置換された $\text{C}_1 \sim \text{C}_6$ -線状、分枝または環状炭化水素基であり、 X はハロゲン原子またはスルフェートを表す；または

V) m は、0または1であり； n は、2～5000を変化する整数であり；かつ R^2 はポリアルキレン、ポリエチレングリコール、ポリプロピレングリコールまたは多糖類鎖を表し、これは2～5000個のモノマー単位を有する；または

b) R^1 、 A および R^2 は、一緒になって場合により4個までの酸素、窒素または硫黄原子を含有する5員または6員環を表す]

のヒドラジン誘導体を、

ii) 80～230g/molから成る分子量を有し、かつ芳香成分、着香成分、昆虫駆除剤または誘引剤、殺菌剤または殺真菌剤成分である少なくとも1つの活性アルデヒドまたはケトンと反応させることにより得られる動的混合物の形のデリバリーシステム。

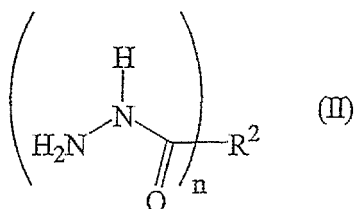
【請求項 2】

水含有媒体は、水を少なくとも30%w/w有している、請求項1に記載のデリバリーシステム。

【請求項 3】

ヒドラジン誘導体が、式

【化 2】



【式中、

I) n は 1、2、3 または 4 であり、かつ R^2 は、場合により 2 個までの窒素原子または酸素原子を有する $\text{C}_1 \sim \text{C}_6$ - 線状、分枝または環状炭化水素基から誘導されるか、またはフェニル基から誘導されるか、または $\text{C}_4 \sim \text{C}_5$ - ヘテロ芳香族基から誘導されるモノ -、ジ -、トリ - またはテトラ - ラジカルを表し、前記 R^2 は、場合により 1 個または 2 個の R^3 基により置換されている；

R^3 は、 OR 、 NR_2 、 SO_3R 、 $\text{C}_1 \sim \text{C}_4$ - アルキル基および COOR から成るグループから選択される基を表し；

R は、水素原子、 $\text{C}_1 \sim \text{C}_5$ - アルキルまたはポリエチレン - またはポリプロピレン - グリコール基、フェニル基または $\text{C}_6 \sim \text{C}_7$ - アルキルアリール基を表し；または

II) n は、1、2 または 3 であり、かつ R^2 は、 $\text{N}(\text{R}^4)_{3-n}$ 基を表し、 R^4 は、水素原子、メチル基またはエチル基を表すか、または R^3CO 基を表し；または

V) n は、2 ~ 3000 を変化する整数であり；かつ R^2 は 48 ~ 80000 から成る分子量を有するポリアルキレン、ポリエチレングリコールまたはポリプロピレングリコール鎖またはガラクトン酸から誘導される 2 ~ 1000 個の間のモノマー単位を有する多糖類鎖を表す；

の化合物である、請求項 1 に記載のデリバリーシステム。

【請求項 4】

n は 1 であり、かつ R^2 は、 $\text{CH}_2\text{NMe}_3\text{X}$ または $\text{CH}_2 - (\text{NC}_5\text{H}_4)\text{X}$ 基を表し、 X はハロゲン原子を表す、請求項 1 に記載のデリバリーシステム。

【請求項 5】

ヒドラジン誘導体は：

i) ArCONHNH_2 または ArNHNH_2 、その際、 Ar はフェニルまたはトリルまたは $\text{C}_6\text{H}_4\text{COOH}$ のような置換または非置換の $\text{C}_6 \sim \text{C}_9$ フェニル基であるか、またはフランのような $\text{C}_3 \sim \text{C}_5$ 芳香族複素環である；

ii) ジラード - T または - P 試薬；

iii) セミカルバゾン $\text{Ar} - \text{NH} - \text{CO} - \text{NHNH}_2$ 、チオセミカルバゾン $\text{Ar} - \text{NH} - \text{CS} - \text{NHNH}_2$ またはアレンスルホニルヒドラジン $\text{Ar} - \text{SO}_2 - \text{NHNH}_2$ 、式中、 Ar は先に定義した通りである；

iv) $\text{R}^5\text{OCONHNH}_2$ 、式中、 R^5 は $\text{C}_1 \sim \text{C}_4$ アルキル基であり；

v) 4H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 4 - アミン誘導体；

vi) $(\text{NH}_2\text{NHCO})_n - \text{Alk}$ 、式中、 n は 1 ~ 4 から成り、かつ Alk は C_1 、 C_2 、 C_3 、 C_4 、 C_5 、 C_6 、 C_8 、 C_{12} 、 C_{16} 、 C_{18} 、 $(\text{CHOH})_2$ 、 $\text{CH}_2(\text{CHOH})_2\text{CH}_2$ のように場合により 2 個の OH 基により置換され、かつ場合により 1 個または 2 個の窒素原子を含有する $\text{C}_2 \sim \text{C}_{18}$ 線状、分枝または環状炭化水素基であり；

vii) $(\text{NH}_2\text{NHCOCH}_2)_n(\text{R}^6)_{2-n}\text{NCH}_2\text{CH}_2\text{N}(\text{R}^6)_{2-n}(\text{CH}_2\text{CONHNH}_2)_n$ または $(\text{NH}_2\text{NHCOCH}_2)_m(\text{R}^6)_{3-m}\text{N}$ 、式中、 n は 1 または 2 であり、 m は 1、2 または 3 であり、かつ R^6 は水素原子または R^5 基であり；

viii) $\text{Q}((\text{CH}_2)_d\text{COOR}^6)_{3-n}((\text{CH}_2)_d\text{CONHNH}_2)_n$ 、式中、 R^6 は、先に定義した通りであり、 n は 1、2 または 3 であり、かつ Q は N または COR^6 であり、 d は 0 または 1 であり；または

ix) $\text{H}_2\text{NNR}^6\text{CONR}^6\text{NH}_2$ または $\text{H}_2\text{NNR}^6\text{COCONR}^6\text{NH}_2$ 、式中、 R^6 は、先

に定義した通りであり；

x) ペクチンのポリヒドラジン誘導体；または

xi) ポリ（メチルメタクリレート）およびそのコポリマーのポリヒドラジン誘導体、ポリ（メチルアクリレート）およびそのコポリマーのポリヒドラジン誘導体、またはポリ（4 - ビニルベンゾエート）およびそのコポリマーのポリヒドラジン誘導体である、請求項 1 に記載のデリバリーシステム。

【請求項 6】

活性アルデヒドまたはケトンは、2.0 Paを上回る蒸気圧を有する、請求項 1 に記載のデリバリーシステム。

【請求項 7】

活性アルデヒドまたはケトンは、5.0 Paを上回る蒸気圧を有する、請求項 1 に記載のデリバリーシステム。

【請求項 8】

活性アルデヒドまたはケトンは、 $C_6 \sim C_{20}$ - 芳香性アルデヒドおよび $C_6 \sim C_{20}$ - 芳香性ケトンから成るグループから選択される、請求項 1 に記載のデリバリーシステム。

【請求項 9】

次のもの：

i) 芳香成分として、請求項 1 に定義したようなデリバリーシステム；

ii) 香料キャリアーおよび香料ベースから成るグループから選択される少なくとも 1 つの成分；および

iii) 場合により少なくとも 1 つの香料助剤を有する芳香組成物。

【請求項 10】

i) 芳香成分として、請求項 1 に定義したようなデリバリーシステム；および

ii) 液体消費製品ベース；
を有する消費製品。

【請求項 11】

消費製品ベースは、液体洗剤または織物柔軟剤、香水、コロンまたはアフターシェーブローション、着香液体石けん、シャワーまたはバスマース、オイルまたはジェル、衛生用品またはヘアケア製品、シャンプー、ボディーケア製品、液体ベースデオドラントまたは制汗薬、液体芳香成分を有するエアーフレッシュナー、化粧品調製物、織物リフレッシュナー、アイロン水、ペーパー、布または漂白剤である、請求項 10 に記載の着香製品。

【請求項 12】

次のもの：

i) 式 (I) のヒドラジン誘導体；

ii) 80 ~ 230 g/mol から成る分子量を有する少なくとも 1 つの芳香性アルデヒドまたはケトンを含む香料または芳香組成物；および

iii) 水の存在で使用することを意図した固形消費製品ベース
を有する消費製品。

【請求項 13】

芳香成分、着香成分、昆虫駆除剤または誘引剤、殺菌剤または殺真菌剤成分としての、請求項 1 に記載のデリバリーシステムの使用。

【請求項 14】

請求項 1 に記載の少なくとも 1 つの芳香性化合物と水を含む芳香組成物の芳香作用を延長するための添加剤としての、請求項 1 に記載のヒドラジン誘導体の使用。